

Ⅲ 健康増進課関係業務

1 健康づくり事業

(1) 「健康青森地域21」の推進について

ア 東青地域家族で実践する健やか力向上事業（重点粋事業）

働き盛り世代にターゲットをあて、職場や個人の健やか力が向上するとともに、がんや生活習慣病の早期発見、早期治療のため、がん検診受診率や特定健診実施率の向上を図るための取組を実施した。

① 「働き盛りのあなたのこころを動かす」健やか力向上事業

働き盛り世代の若手農業・漁業従事者やその家族等が、健康に関する正しい知識を身につけ、主体的な健康づくりの実践を進めるための健康づくりメニューを検討、作成し、実際に健康講座等で用いることにより、働き盛り世代への健康意識の醸成及び健康行動化を促し、家族ぐるみ・地域ぐるみの健やか力向上の取組を推進する。

・働く人の元気を考える会の開催：5回

働き盛り世代の若手農業・漁業・畜産従事者やその家族等を構成員とし、当事者のアイデアを取り入れた健康づくりメニュー（運動・栄養・健（検）診）を作成。

・健康講座及び普及啓発の実施：2回

② 「親子で育む」健やか力向上事業

・食育実習の実施

日 時：①令和5年11月10日 ②令和5年11月16日 ③令和5年11月17日

対象者：①今別町立今別小学校5年生8名 保護者4名

②外ヶ浜町立三厩小学校4・5年生9名 保護者4名

③平内町立東小学校5年生9名 保護者9名

内 容：(ア)食材の実験や食育SATシステムによる食事・栄養バランスの学習

(イ)県立保健大学生考案の児童が安全に作れる簡単レシピの紹介・試食。

・冬休み栄養チャレンジの実施

日 時：令和5年12月23日～令和6年1月15日

対象者：①今別町立今別小学校5年生8名 ②外ヶ浜町立三厩小学校4・5年生9名

③平内町立東小学校5年生9名

内 容：冬休み期間中に食育実習で学習した内容を実践してカードに記入するとともに栄養に関する標語を作成。

イ 「健康あおもり21」、「健康青森地域21」推進のための普及啓発

事業名	事業の内容		
	開催年月日	開催場所	対象者等
① 各種会議			
青森地域保健医療推進協議会	R6.3.6 (水)	アラスカ会館	・青森地域保健医療推進協議会委員 (11名) ・保健対策部会員 (10名)
② 研修会・健康教育			
東地方保健協力員連絡会研修会	R5.9.26 (火)	蓬田村ふるさと総合センター	会員71名 市町村事務局7名

管内食生活改善推進員連絡協議会合同料理講習会	R5. 10. 13(金)	アピオあおもり	会員 17 名 市町村事務局 4 名
給食施設研修会 町村栄養改善研修会	R6. 2. 26 (月)	東地方保健所	栄養教諭 4 名 町村行政栄養士 4 名 町村保健師 1 名
喫煙防止	別記：喫煙対策推進事業に掲載		
その他普及啓発	別記：地域・職域連携推進事業に掲載		
③ キャンペーン活動			
世界禁煙デー、禁煙週間	R5. 5. 31～ 6. 6	ポスター掲示	
歯と口の健康週間	R5. 6. 4～ 6. 10	ポスター掲示	
健康増進普及月間	R5. 9. 1～ 9. 30	ポスター掲示	
保健所ホームページ	通年	東青地域 家族で実践する「健やか力」向上事業の紹介	
その他普及啓発	通年	健康教育等	

(2) 喫煙対策推進事業

喫煙による健康障害に対する予防意識の普及啓発及び受動喫煙防止対策の推進

ア 「空気クリーン施設（受動喫煙防止対策実施施設）」・「空気クリーン車（受動喫煙防止対策実施車両）」推進事業

健康づくりに良好な環境づくりを推進するために、施設内禁煙を実施している施設や飲食店に認証ステッカーを交付するとともに、掲載希望を確認の上、ホームページ等で公表している。
(新規申請は令和 5 年 7 月末で終了)

イ 普及啓発

世界禁煙デーにおける受動喫煙防止について、庁舎内に禁煙週間スローガン入りポスターの貼付及び、たばこに関するパンフレットの設置をした。

ウ 健康教育

東青地域県民局地域健康福祉部職員を対象に、喫煙による健康障害に対する予防意識の普及啓発のため e-ラーニングを実施した。

エ 受動喫煙対策実施状況調査

管内飲食店を対象に受動喫煙対策実施状況調査を実施し、管内の現状を把握するとともに、適宜個別に助言をした。

「空気クリーン施設（受動喫煙防止対策実施施設）」・「空気クリーン車（受動喫煙防止対策実施車両）」
登録状況（令和6年3月末現在）

		計	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町
施設 内 訳	官公庁	12	6	2	1	3
	文化施設	21	11	2	3	5
	教育・保育施設	31	16	4	3	8
	医療施設（機関）	23	10	3	2	8
	福祉・介護施設	18	7	1	3	7
	体育施設	11	5	1	1	4
	事業所	50	16	11	4	19
	交通機関	0	0	0	0	0
	飲食店	28	13	5	3	7
	宿泊施設	1	0	1	0	0
	その他施設	10	1	1	0	8
	タクシー等	121	72	14	12	23
合計	326	157	45	32	92	

※上記表の他、東地方保健所所管車両5台登録

オ 健康増進法の一部を改正する法律について

改正健康増進法に関する相談対応等を実施した。

相談受理件数 電話1件、退出命令実施件数 0件、立入検査実施件数 0件

※特定屋外喫煙場所設置施設：0施設（令和6年3月31日現在）

※既存特定飲食提供施設・喫煙可能室設置の届出：16件（令和6年3月31日現在）

（3）地域・職域保健連携推進事業

地域保健と職域保健の連携により、健康づくりのための健康情報の共有を行い、保健事業を共同実施するとともに、保健事業の実施に必要な社会資源を相互に活用し、持続可能な保健サービスの提供体制を整備することを目的に実施している。

事業内容は、①働く人の元気を考える会の開催、②健康経営認定事業所増大に向けた関係機関への働きかけ、③健康教育である。

① 働く人の元気を考える会の開催について

ア 年5回開催

- i 第1回「働く人の元気を考える会」 令和5年7月31日開催
【内容】・事業計画、スケジュール
- ii 第2回「働く人の元気を考える会」 令和5年9月29日開催
【内容】・町村での会開催
・普及啓発ツール検討
- iii 第3回「働く人の元気を考える会」 令和5年10月30日開催
【内容】・普及啓発
・ツールの検討
- iv 第4回「働く人の元気を考える会」 令和5年12月4日開催
【内容】・普及啓発
・ツールの検討
- v 第5回「働く人の元気を考える会」 令和6年2月19日開催
【内容】・事業の振り返り
・次年度の方向性の検討

イ 出前講座 2回実施

	第1回健康講座	第2回健康講座
期 日	R5/7/4	R6/2/9
場 所	農協ミニトマト部会	蓬田村糖尿病教室
参加者	生産者等 24名	蓬田村住民 18名
講 師	健康運動指導士	管理栄養士
内 容	講師：健康運動指導士 内容：運動プログラムの実践、栄養バランスメニュー試食	講師：管理栄養士 内容：講話、栄養バランスメニュー試食

ウ 普及啓発

- ・誰でも・どこでも・気軽に活用できる普及啓発ツールとして健康づくりメニューの動画（5本）を作成した。（内容：働く人の元気を考える会の紹介、簡単ストレッチ、栄養バランスメニュー、健（検）診のメリットの紹介）
 - ・健康づくりメニューのリーフレット及び動画の配布及び東地方保健所健康増進課 Instagram 及びホームページへの掲載により普及啓発を行った。
- ② 健康経営認定事業所増大に向けた関係機関への働きかけについて
機会を活用して普及啓発の働きかけをした。
- ③ 健康教育
関係機関からの実施依頼はなかった。

(4) 地域診断について

ア 目的

地域診断は、対象となる地域のきめ細かい観察や既存の保健統計を通して、地域ごとの問題、特徴を把握することであり、根拠に基づいた、健康政策、公衆衛生を展開していくうえで最も基本的で重要なことである。そこで、特定健康診査データ及びレセプトデータを用いた地域診断を実施し、効果的で効率的な「健活」を推進できるようにする。

イ 地域診断事業は終了しているが、町村支援の一環として地域診断を実施し、管内のデータを経年で整理した。

2 栄養改善事業

(1) 市町村栄養改善業務支援事業

ア 目的

東青地域における栄養改善業務が円滑に推進できるよう、保健計画等の企画・立案の支援並びに地域住民を対象とした栄養指導等の業務に従事する者が情報を共有するとともに、資質の向上を図る。

イ 実施内容

	開催年月日	場 所	内 容	参加人員
会議・研修会	令和6年 2月26日 (月)	東地方 保健所	(1) 情報提供 「東地方保健所管内肥満度調査結果について」 「東地方保健所重点事業『東青地域家族で実践する健やか力向上事業』について」 東地方保健所健康増進課 主査 盛 美咲 (2) グループワーク 「家族を含めた児童生徒の健康づくりに向け、より一層、地域で連携した取組のために」 ※給食施設等栄養管理指導事業研修会と併催	町村行政栄養士4名 町村保健師1名 学校給食センター 栄養教諭4名

(2) 給食施設等栄養管理指導事業

ア 目的

健康増進法に基づき、栄養管理の実施について必要な指導及び助言を行い、喫食者の健康増進に寄与する。また、「健康青森地域21」の推進に向けた食環境整備の一環として行う。

イ 実施状況

① 指導状況

	巡回指導対象施設				巡回指導対象外施設		総計
	特定給食施設		その他		栄養士有	栄養士無	
	栄養士有	栄養士無	栄養士有	栄養士無			
巡回指導 延施設数(A)	6	0	13	2	(3)	(13)	21
施設来所 延指導数	0	0	0	0	(0)	(0)	0
電話による 相談数	0	0	0	0	(0)	(0)	0
喫食者への栄養 ・運動指導延人員	0	0	0	0	(0)	(0)	0
巡回指導対象 施設数(B)	6	0	13	2	(3)	(13)	21
指導率 % (A÷B×100)	100	—	100	100	(100)	(100)	100

② 研修会

市町村栄養改善業務支援事業参照

(3) 青森のおいしい健康応援店認定事業

ア 目的

青森県健康増進計画「健康あおもり21（第2次）」の栄養・食生活分野において目標としている「肥満予防」「食塩摂取量の減少」「野菜摂取量の増加」を踏まえた食事メニューの提供を行う飲食店等を「青森のおいしい健康応援店」として認定し、県民が外食等を利用する際に適切なメニューを選択できる食環境の整備を図る。

イ 実施状況

実施年度	認定件数
令和5年度	0件

(4) 栄養成分表示・虚偽誇大広告等・特定保健用食品

ア 目的

- ① 栄養成分表示の望ましい運営を図るため、表示の普及・啓発及び活用について、消費者及び食品業者に対し適切な相談指導を行う。
 - ・栄養成分表示指導 2件
- ② 食品として販売に供する物に関して行う、健康保持増進効果等に関する虚偽誇大広告等の禁止及び広告等適正化のための監視指導等を行う。
 - ・健康増進法65条に基づく指導 0件

3 結核予防

(1) 結核診査協議会の診査状況

区 分 年 度	感染症法第 37 条の 2 関係 (通院公費負担)	感染症法第 37 条関係 (入院 19 条、20 条)	計
5 年度	2	0	2
4 年度	3	2	5
3 年度	1	1	2

(注)感染症法：感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律の略称

(2) 新登録結核患者数（活動性分類）

令和 5 年 1 月 1 日～令和 5 年 12 月 31 日

区 分 市町村	新 登 録 者 数										(参考) 潜在性 結 核 感染症
	計	性 別		活 動 性 分 類							
		男	女	活 動 性 肺 結 核				不活動 性結核	活動性 不明		
				喀痰塗抹陽性		その他 の結核 菌陽性	菌陰性 その他			活動性 肺外結核	
初回 治療	再治療										
平 内 町	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
今 別 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蓬 田 村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外ヶ浜町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和 5 年計	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
令和 4 年計	4	2	2	2	0	2	0	0	0	0	0
令和 3 年計	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0

(単位：人)

(3) 新登録結核患者数（年齢階級別）

※潜在性結核感染症は（ ）内に別掲

令和 5 年 1 月 1 日～令和 5 年 12 月 31 日

年齢階級 市町村	0～4	5～9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	計
平 内 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
今 別 町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蓬 田 村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
外ヶ浜町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
令和 5 年計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
令和 4 年計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4
令和 3 年計	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1

※年齢は登録時点

(単位：人)

(4) 全登録結核患者数 (活動性分類別)

令和5年12月31日現在

区分 市町村	登録者 総数	性別		活動性結核					不活動 性結核	活動性 不明	(参考) 潜在性 結核感染症	
				肺結核活動性			肺外 結核 活動性	治療中			観察中	
		登録時 喀痰塗抹陽性		登録時 その他 の結核 菌陽性	登録時 菌陰性・ その他							
		初回 治療	再治療									
平内町	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
今別町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蓬田村	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
外ヶ浜町	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0
令和5年計	3	1	2	0	0	3	0	0	0	0	0	0
令和4年計	2	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0
令和3年計	5	5	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3

(単位:人)

(5) 全登録結核患者数 (年齢階級別)

※ () 内は潜在性結核感染症の別掲

令和5年12月31日現在

年齢階級 市町村	0~4	5~9	10~14	15~19	20~29	30~39	40~49	50~59	60~69	70~	計
平内町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
今別町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
蓬田村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
外ヶ浜町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
令和5年計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3(0)	3(0)
令和4年計	0	0	0	0	1(0)	0	0	0	0	1(0)	2(0)
令和3年計	0	0	0	0	1(0)	0	0	0	3(2)	1(1)	5(3)

(単位:人)

(6) 結核患者有病率及び罹患率

(人口は令和5年10月1日の推計人口)

区分 市町村	人口 (人)	活動性結核 患者数(人)	有病率 (人口10万対)	新登録結核 患者数(人)	罹患率 (人口10万対)
平内町	9,454	0	—	1	10.6
今別町	2,045	0	—	0	—
蓬田村	2,369	0	—	0	—
外ヶ浜町	4,844	0	—	0	—
令和5年計	18,712	0	—	1	5.3
令和4年計	19,337	0	—	4	20.7
令和3年計	19,880	2	10.1	1	5.0

- (注) 1 有病率：人口10万人に対する年末時点における活動性結核患者数。
 2 罹患率：人口10万人に対する1年間に新たに登録となった結核患者数(潜在性結核感染症を除く)。

(7) 定期健康診断

ア 一般住民

区分 年度・ 市町村	エックス線検査			精密検査				指導区分		B C G			
	対象 者数 (A)	受診 者数 (B)	受診率 (B)/(A) (%)	対象 者数 (C)	受診 者数 (D)	受診率 (D)/(C) (%)	菌検 査数 (E)	要医療	要観察	対象 者数 (F)	受診 者数 (G)	受診率 (G)/(F) (%)	
5	平内町	4,091	907	22.2	9	9	100.0	0	0	0	32	30	93.8
	今別町	1,283	302	23.5	0	0	—	0	—	—	4	4	100.0
	蓬田村	1,088	397	36.5	0	0	—	0	—	—	12	7	58.3
	外ヶ浜町	2,586	612	23.7	0	0	—	0	—	—	6	8	133.3
	計	9,048	2,218	24.5	9	9	100.0	0	—	—	54	49	90.7
4	平内町	4,108	912	22.2	9	7	77.8	0	0	0	37	40	108.1
	今別町	1,318	286	21.7	0	0	—	0	—	—	0	0	—
	蓬田村	1,115	415	37.2	0	0	—	0	—	—	8	3	37.5
	外ヶ浜町	2,666	606	22.7	0	0	—	0	—	—	7	7	100.0
	計	9,207	2,219	24.1	9	7	77.8	0	0	0	52	50	96.2
3	平内町	4,088	916	22.4	19	14	73.7	0	0	0	43	42	97.7
	今別町	1,355	313	23.1	0	0	—	0	—	—	0	0	—
	蓬田村	1,112	282	25.4	0	0	—	0	—	—	5	5	100.0
	外ヶ浜町	2,726	830	30.4	0	0	—	0	—	—	7	7	100.0
	計	9,281	2,341	25.2	19	14	73.7	0	0	0	55	54	98.2

(単位：人)

- (注) 1 65歳以上が対象。

イ 事業所従事者、高等学校等生徒及び社会福祉施設等入所者

区分 年度	エックス線検査			精密検査				指導区分	
	対象者数 (A)	受診者数 (B)	受診率 (B) / (A) (%)	対象者数 (C)	受診者数 (D)	受診率 (D) / (C) (%)	菌検査数 (E)	要医療	要観察
5年度	1,517	1,502	99.0	33	25	75.8	2	0	0
4年度	1,518	1,507	99.3	39	37	94.9	4	0	0
3年度	1,524	1,512	99.2	20	20	100.0	0	0	0

(単位：人)

- (注) 1 事業所従事者は病院等医療機関、学校、社会福祉施設等で業務に従事する者が対象。
 2 高等学校等生徒は入学年度のみ対象。
 3 社会福祉施設等入所者は65歳以上が対象

(8) 接触者健診及び精密検査（管理検診）実施状況

		年 度	接触者健診			精密検査（管理検診）		
			総数	保健所 実施	他の受診 を確認	総数	保健所 実施	他の受診 を確認
ツ 反		5年度	0	-	-			
		4年度	0	-	-			
		3年度	0	-	-			
X 線	間 接	5年度	0	-	-			
		4年度	0	-	-			
		3年度	0	-	-			
	直 接	5年度	0	-	-			
		4年度	0	-	-			
		3年度	3	3	0			
精 密 検 査	直接・CT画像	5年度	3	3	0	3	3	0
		4年度	1	1	0	8	6	2
		3年度	0	-	-	9	8	1
	菌 検 査	5年度	0	-	-	0	-	-
		4年度	0	-	-	0	-	-
		3年度	0	-	-	0	-	-
I G R A 検 査		5年度	3	3	0	0	-	-
		4年度	1	1	0	0	-	-
		3年度	4	4	0	0	-	-
被 発 見 者		5年度	1	1	0	0	-	-
		4年度	0	-	-	0	-	-
		3年度	0	-	-	0	-	-

(単位：人)

(注) 保健所実施には委託医療機関実施及び定期病状調査を含む。

(9) 相談及び訪問指導状況

ア 相談

結核患者発生時の接触者調査及び登録患者の精密検査（従来の管理検診）に伴う相談、管内町村からの結核患者への対応に係る相談に対応した。

イ 訪問指導

年 度	訪問件数（延べ数）	訪問件数（実数）
5年度	2 (再掲) DOTS 0	2 (再掲) DOTS 0
4年度	9 (再掲) DOTS 6	3 (再掲) DOTS 2
3年度	2 (再掲) DOTS 1	2 (再掲) DOTS 1
2年度	19 (再掲) DOTS 18	5 (再掲) DOTS 5
元年度	3 (再掲) DOTS 3	3 (再掲) DOTS 3

※ DOTSカンファレンスを含む。

(10) 結核対策事業実施状況

《特別対策事業》

地域DOTS推進事業

内 容	実施者数（延）
地域DOTS	0 (0)

《一般対策事業》

啓発用資料等の掲示

結核予防週間の普及啓発活動として、ポスターを庁舎内に掲示するとともに、当保健所ホームページに啓発資料等を掲載した。

4 母子保健事業

(1) 小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

ア 目的

児童福祉法第19条の22の小児慢性特定疾病児童等自立支援事業の規定に基づき、慢性的な疾病にかかっていることにより、長期にわたり療養を必要とする児童等の健全育成及び自立促進を図るため、小児慢性特定疾病児童等（以下「小慢児童等」という。）及びその家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言を行うとともに、関係機関との連絡調整その他の事業を行う。

イ 対象

小児慢性特定疾病児童等、長期にわたり療養を必要とする児童

ウ 療育指導

- | | | |
|------------|------|----|
| ① 相談・訪問指導等 | 実人員 | 2人 |
| ② 電話相談 | 延べ人員 | 0人 |
| ③ ①の再掲 | | |

実人員	延 人 員								計
	申請等	医療	家庭看護	福祉制度	就学	食事栄養	歯科	その他	
2	1	2	2	0	0	0	0	1	6

※ 『その他』の1人は、家族に対する精神的支援である。

関係機関連絡等		訪問指導	
実人員	延人員	実人員	延人員
2	2	0	0

(2) 妊産婦支援体制整備事業

ア 目的

市町村や関係機関が母子保健対策の推進に係る情報の共有、研修、協議・検討を実施するための体制整備を図ることを目的とする。

イ 実施状況

① 母子保健ネットワーク会議

開催年月日	場 所	内 容	参加者
令和5年 12月11日(月) 14:00~15:30	青森県社会 教育センター 第5、6 研修室	(1) 情報提供 東青地域妊産婦情報共有システム運用状況について 情報提供者：東地方保健所 (2) 意見交換 テーマ「母子保健及び精神保健福祉関係機関・者における連携について」	医療機関8名（産科4名、精神科・心療内科4名）、行政保健師6名 計14名

(3) 不育症検査費用助成事業

ア 目的

現在研究段階にある不育症検査のうち、保険適用を見据え先進医療として実施されるものを対象に、不育症検査に要する費用の一部を助成することにより、不育症の方の経済的負担の軽減を図ることを目的に令和4年度から開始された。

イ 実施状況

申請件数：0件

(4) 母子保健ライブラリー整備事業

ア 目的

母子保健に関する健康教育や保健指導等に活用するための専門図書、視聴覚教材、特殊模型等を整備し、母子保健関係者に閲覧、貸し出しを行うことにより、母子保健事業の充実を図る。

イ 母子保健ライブラリー教材活用状況

利用施設	品名	使用目的	借用期間
外ヶ浜町役場 福祉課	妊娠シミュレーター 1セット 沐浴人形 2体	乳児ふれあい体験学習	R5. 7. 12 ~ R5. 7. 18
平内町役場 健康増進課	妊娠シミュレーター 1セット 沐浴人形 2体	乳児ふれあい体験学習	R5. 9. 4 ~ R5. 9. 29

5 精神保健福祉

(1) 入院通院医療事務関係

ア 精神障害者申請・通報届出状況

① 精神障害者の診察

区分	申請通報 届出件数	診察の必要がない と認めた者		診察を受けた者			
		即入院	その他	精神障害者		精神障 害者で はなか った者	計
				法第 29 条該当症 状の者	法第 29 条該当症 状ではな かった者		
一般の申請 (22 条)	1	0	0	1	0	0	1
警察官の通報 (23 条)	76	0	29	30	17	0	47
検察官の通報 (24 条)	15	0	6	6	3	0	9
保護観察所長の通報 (25 条)	0	-	-	-	-	-	-
矯正施設長の通報 (26 条)	8	0	8	0	0	0	0
精神科病院管理者の 届出 (26 条の 2)	0	-	-	-	-	-	-
合 計	100	0	43	37	20	0	57

注) 単位：件 (令和5年4月～令和6年3月)

② 措置入院患者 (緊急措置入院を含む)

令和4年度末患者数	令和5年度新規患者	令和5年度解除患者	令和5年度末患者数
6人	37人	41人	2人

イ 医療状況（管内精神病院の入院患者数）

① 入院形態別患者年度末人数（精神科病院月報から）

年度	区分	入院				
	合計	措置	医療保護	任意	その他	
5		898	4	543	350	1
4		900	6	575	319	0
3		969	8	616	343	2

注) 単位：人

② 病名別入院患者年度末人数（精神科病院月報から）

区分	年度	5	4	3
	症状性を含む器質性精神障害		376	365
アルツハイマー病型認知症		163	141	146
血管性認知症		32	46	42
上記以外の症状性を含む器質性精神障害		181	178	197
精神作用物質による精神及び行動の障害		42	39	36
アルコール使用による精神及び行動の障害		40	36	35
覚せい剤による精神及び行動の障害		1	2	0
その他の精神作用物質使用による精神及び行動の障害		1	1	1
統合失調症、統合失調症障害及び妄想性障害		317	341	393
気分（感情）障害		65	55	68
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現障害		28	30	38
生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群		9	10	8
成人のパーソナリティ及び行動の障害		9	10	8
精神遅滞（知的障害）		15	14	13
心理的発達の障害		11	14	6
小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害及び特定不能の精神障害		6	2	1
てんかん（F0に属さない計上）		6	9	6
その他		14	11	7
	計	898	900	969

注) 単位：人

ウ 精神障害者保健福祉手帳交付件数 (令和5年4月～令和6年3月)

区分 市町村	交付者累計数				令和5年度新規交付者数			
	合計	1級	2級	3級	合計	1級	2級	3級
合計	4,434	1,248	2,695	491	281	40	170	71
青森市	4,203	1,169	2,558	476	271	40	163	68
平内町	129	44	77	8	5	0	3	2
今別町	23	4	19	0	1	0	1	0
蓬田村	26	10	14	2	1	0	0	1
外ヶ浜町	53	21	27	5	3	0	3	0

注) 単位: 件

エ 精神科救急医療システム事業実績 (令和5年4月～令和6年3月)

区分 医療機関	当番実施日数		空床確保 日数 (日)	対応件数			
	休日 (日中)	夜間 (平日・休日)		電話 のみ	来院	入院	合計
青森県立つくしが丘病院	53	143	143	0	36	29	65
浅虫温泉病院	39	72	72	0	9	9	18
芙蓉会病院	30	103	103	58	23	21	102
生協さくら病院	0	48	48	96	7	12	115
合計	122	366	366	154	75	71	300

注) 単位: 件

オ 自立支援医療受給者証（精神通院）所持者の市町村別、病名別、男女別患者数
（令和5年4月～令和6年3月）

区分 市町村	総数		症状性を含む器質性精神障害	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	気分（感情）障害	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現障害	連した行動症候群	生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	成人の人格及び行動の障害	精神遅滞（知的障害）	心理的発達の障害	小児期及び青年期に通常発症する行動の障害等	てんかん	その他
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
青森市	男	2,258	58	89	658	545	96	3	4	60	316	67	259	103	
	女	3,067	115	29	910	1,051	198	15	23	51	183	56	256	180	
	計	5,325	173	118	1,568	1,596	294	18	27	111	499	123	515	283	
平内町	男	76	2	1	24	18	2			8	3	1	13	4	
	女	87	3	3	37	19	8			1	3	2	9	2	
	計	163	5	4	61	37	10			9	6	3	22	6	
今別町	男	13			7	5				1			0		
	女	17	3		5	4							4	1	
	計	30	3		12	9				1			4	1	
蓬田村	男	19			4	7	1			1	1		3	2	
	女	17	0		7	6						1	1	2	
	計	36	0		11	13	1			1	1	1	4	4	
外ヶ浜町	男	45	1	2	15	6	1			9	1		7	3	
	女	44	3	1	16	12	3			4	0		3	2	
	計	89	4	3	31	18	4			13	1		10	5	
合計	男	2,411	61	92	708	581	100	3	4	79	321	68	282	112	
	女	3,232	124	33	975	1,092	209	15	23	56	186	59	273	187	
	計	5,643	185	125	1,683	1,673	309	18	27	135	507	127	555	299	

注1) 自立支援医療受給者証（精神通院）所持者の合計

注2) 単位：人

(2) 精神保健福祉相談実施状況

ア 相談件数

(件)

年度 区分	令和5年度	令和4年度	令和3年度
合計	153 (87)	163 (55)	231 (59)
来所	5 (5)	6 (6)	9 (6)
電話	148 (82)	157 (49)	222 (53)

注1) () 内は実数

イ 令和5年度目的別相談件数

(件)

相談内容	受診・入院について	通院・服薬について	生活指導等について	経済的問題	性格・行動上のこと	患者への接し方について	アルコールについて	薬物について	人間関係について	施設入所について	社会復帰について	福祉サービスの利用について	ひきこもりについて	その他	計
総延件数	7	4	16	0	0	0	0	0	5	0	22	0	0	137	191

(3) 訪問指導状況

(件)

年度 区分	令和5年度	令和5年度訪問内容											令和4年度	令和3年度
		合計			保健師(相談員を含む)による			その他職員による						
		一般	社会復帰	老人	計	一般	社会復帰	老人	計	一般	社会復帰	老人		
延人員 (実人員)	38 (16)	18 (11)	20 (5)	0	38 (16)	18 (11)	20 (5)	0	0	0	0	0	61 (49)	36 (27)

(4) 精神障害者地域生活支援広域調整等事業

ア 目的

精神障害者が自立した日常生活及び社会生活を営むための支援について、医療、保健、福祉、行政等との連携調整と地域支援体制づくりを推進し、ひいては地域における精神障がい者の地域移行・地域定着支援の促進を図ることを目的としている。

精神障害者の地域移行支援については平成 23 年度から実施しており、国の動向に合わせて事業が組み換えとなっている。

なお、当管内では、東青地域全体で精神障害者の地域移行支援に取り組むため、平成 29 年度から、青森市が主催している相談事業所等を対象とした「青森市地域相談支援連絡会」と合同開催している。

開催年月日	場所	内容	参加者
令和 5 年 8 月 10 日 (木)	青森県立図書館4階会議室	1. 情報提供 1) 管内の長期在院者の状況について 2) 精神科医療機関の活動報告 2. グループワーク 「にも包括」の構築に向けた地域の課題について	精神科病院、一般・特定相談支援事業所、地域包括支援センター青森保護観察所、法テラス、町村担当者等
令和 5 年 11 月 17 日 (金)	青森県立図書館4階会議室	1. グループワーク 「にも包括」の推進に向けた取組の検討	精神科病院、一般・特定相談支援事業所、地域包括支援センター青森保護観察所、法テラス、町村担当者等
令和 6 年 1 月 23 日 (火)	青森県立図書館4階会議室	1. グループワーク 「にも包括」推進に向けた今後の取組について	精神科病院、一般・特定相談支援事業所、地域包括支援センター青森保護観察所、法テラス、町村担当者等

(5) 青森県自殺対策地域ネットワーク連絡会

ア 目的

本県の自殺対策のうち、地域課題への対策については、二次保健医療圏域毎の地域ネットワーク構築により、関係者との問題共有や解決策の検討等を図ってきたところである。さらに、令和元年度からは、市町村自殺対策計画に基づき、市町村の課題に即した取組が推進されることとなった。

そこで、令和 3 年度からは当該連絡会を開催することにより、各市町村が自殺対策基本法の基本理念にのっとり、実効性のある自殺対策を総合的に推進できるよう、地域県民局が支援を行うとともに、これまで構築した地域ネットワークを活用し、二次保健医療圏域毎の自殺対策の推進を図ることを目的として実施するものである。

開催年月日	場所	内容	参加者
令和5年 12月15(金) 13:00~16:00	青森県立 図書館 研修室	(1)「東地方保健所管内の自殺の現状について」情報提供者：東地方保健所 (2)「青森県自殺対策計画の見直し及び地域自殺対策強化交付金について」情報提供者：県障がい福祉課 (3)講話「市町村における自殺対策の推進について」講師：秋田大学自殺対策総合研究センター 特任助教 NPO 法人蜘蛛の糸 理事 宮本翔平 氏 (4)意見交換・グループワーク 「市町村の自殺対策推進に向けて」	行政職員9名、事務局3名

(6) 心の健康づくり推進事業

- ア 定期相談 0件
- イ 随時相談 191件

(7) 関係機関等連絡会議

- ア 青森ブロック精神科救急医療システム連絡調整委員会

目的

実施体制、運営方法、稼働状況等について検証し、関係機関相互における情報共有及び連携強化を図る。

開催年月日	場所	内容	出席者
令和5年 12月13日 (水)	東地方保健所 2階会議室	1 報告事項 (1) 令和5年度青森ブロック精神科救急医療システム事業実績 (2) 東青地域における通報・入院・通院・手帳所持者の状況 (3) 東青地域における自殺者及び自殺未遂者の現状 2 協議事項 3 その他	委員 9名 委員以外2名 事務局 8名

6 難病

(1) 特定医療費支給認定

平成27年1月から難病法（難病の患者に対する医療等に関する法律）が施行され、難病（発病の機構が明らかでなく、治療方法が確立していない希少な疾病であって、長期の療養を必要とするもの）のうち、厚生労働大臣が定める「指定難病」については、患者の医療費の負担軽減を目的として、一定の認定基準を満たしている場合、その治療に係る医療費の一部を助成している。

市町村別特定医療受給者証所持者数（令和6年3月31日現在）（単位：人）

疾病番号	疾病名	青森市	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	計
1	球脊髄性筋萎縮症	3					3
2	筋萎縮性側索硬化症	20	1				21
3	脊髄性筋萎縮症	1					1
4	原発性側索硬化症	1					1
5	進行性核上性麻痺	37	2				39
6	パーキンソン病	326	21	4	4	3	358
7	大脳皮質基底核変性症	9	1				10
8	ハンチントン病	1					1
9	神経有棘赤血球症	1					1
10	シャルコー・マリー・トゥース病	2					2
11	重症筋無力症	49	4	1	1	2	57
13	多発性硬化症／視神経脊髄炎	79	3		1		83
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎／多発性運動ニューロパチー	9	1				10
15	封入体筋炎	1					1
17	多系統萎縮症	21	4				25
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	115	27		1	1	144
21	ミトコンドリア病	4					4
22	もやもや病	15	1				16
26	HTLV-1 関連脊髄症	1					1
28	全身性アミロイドーシス	7	2				9
30	遠位型ミオパチー	2					2
34	神経線維腫症	4					4
35	天疱瘡	9					9
37	膿疱性乾癬(汎発型)	7					7
38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	1					1
39	中毒性表皮壊死症	1					1
40	高安動脈炎	10	2				12
42	結節性多発動脈炎	2					2
43	顕微鏡的多発血管炎	21				1	22
44	多発血管炎性肉芽腫症	4					4
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	26	3			1	30
46	悪性関節リウマチ	14				1	15
47	バージャー病	9				1	10
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	7					7
49	全身性エリテマトーデス	162	2	1	2	4	171
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	55	2	1			58
51	全身性強皮症	25	2			1	28
52	混合性結合組織病	13					13

疾病番号	疾病名	青森市	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	計
53	シェーグレン症候群	20	1				21
54	成人発症スチル病	11	1				12
55	再発性多発軟骨炎	1					1
56	ベーチェット病	43	1	1			45
57	特発性拡張型心筋症	9					9
58	肥大型心筋症	4				1	5
60	再生不良性貧血	18		1			19
61	自己免疫性溶血性貧血	1					1
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	3					3
63	特発性血小板減少性紫斑病	45	1		1	2	49
66	IgA 腎症	46	1	1	1	1	50
67	多発性嚢胞腎	31				1	32
68	黄色靭帯骨化症	15			1		16
69	後縦靭帯骨化症	82	4	1	1	2	90
70	広範脊柱管狭窄症	6				1	7
71	特発性大腿骨頭壊死症	20	1			1	22
72	下垂体性 ADH 分泌異常症	6					6
73	下垂体性 TSH 分泌亢進症	1					1
74	下垂体性 PRL 分泌亢進症	6					6
75	クッシング病	2		1			3
77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	12	2				14
78	下垂体前葉機能低下症	58	1		1	1	61
79	家族性高コレステロール血症 (ホモ接合体)	2					2
81	先天性副腎皮質酵素欠損症	1	1				2
83	アジソン病	1					1
84	サルコイドーシス	35	2				37
85	特発性間質性肺炎	61	3	2	2	3	71
86	肺動脈性肺高血圧症	12					12
88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	11	1				12
89	リンパ脈管筋腫症	8					8
90	網膜色素変性症	18	1				19
91	バッド・キアリ症候群	2					2
92	特発性門脈圧亢進症	2					2
93	原発性胆汁性胆管炎	75			2	1	78
94	原発性硬化性胆管炎	3					3
95	自己免疫性肝炎	6				1	7
96	クローン病	158	4			1	163
97	潰瘍性大腸炎	319	13	2	1	3	338
98	好酸球性消化管疾患	3					3
107	若年性特発性関節炎	2					2
111	先天性ミオパチー	2					2
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	1					1
113	筋ジストロフィー	52	1	2		1	56
115	遺伝性周期性四肢麻痺	1					1
117	脊髄空洞症	2		1			3
118	脊髄髄膜瘤	1					1
122	脳表ヘモジデリン沈着症	1					1

疾病番号	疾病名	青森市	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	計
124	皮下下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	1					1
127	前頭側頭葉変性症	5					5
144	レノックス・ガストー症候群	1					1
156	レット症候群	1					1
158	結節性硬化症	2					2
159	色素性乾皮症	1					1
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	5	2			2	9
167	マルファン症候群／ロイス・ディーツ症候群	2					2
171	ウィルソン病	3					3
179	ウィリアムズ症候群	1					1
181	クルーゾン症候群	1					1
192	コケイン症候群	1					1
193	プラダー・ウィリ症候群	1					1
209	完全大血管転位症	3					3
210	単心室症	1					1
212	三尖弁閉鎖症	1					1
215	ファロー四徴症	2					2
218	アルポート症候群	1					1
220	急速進行性糸球体腎炎	3					3
221	抗糸球体基底膜腎炎	1	1				2
222	一次性ネフローゼ症候群	31	3	1			35
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	1					1
224	紫斑病性腎炎	2					2
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）				1		1
227	オスラー病	3					3
228	閉塞性細気管支炎	1					1
229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	1					1
238	ビタミンD抵抗性くる病／骨軟化症	1					1
240	フェニルケトン尿症	1					1
265	脂肪萎縮症	1					1
266	家族性地中海熱	3					3
271	強直性脊椎炎	6					6
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	2					2
292	総排泄腔外反症	1					1
296	胆道閉鎖症	3					3
298	遺伝性膝炎	1					1
300	IgG4 関連疾患	8	1	1			10
306	好酸球性副鼻腔炎	83	3		2		88
331	特発性多中心性キャッスルマン病	3					3
337	ホモシスチン尿症	2					2
	計	2,484	127	21	22	37	2,691

※指定難病：平成27年1月～110疾病、平成27年7月～306疾病、平成29年4月～330疾病、平成30年4月～331疾病、令和元年7月～333疾病、令和3年11月～338疾病、令和6年4月～341疾病

(2) 特定疾患治療研究事業

原因が不明であって、治療方法が確立していない、いわゆる難病のうち、56の特定疾患については、治療がきわめて困難であり、かつ、医療費も高額であるので、従来から特定疾患治療研究を推進するとともに患者の医療費の負担軽減を図っている。

なお、難病法が施行されたことに伴い、平成27年1月から本事業の対象疾患は5疾患となっている。

特定疾患医療受給者証所持者数 (令和6年3月31日現在) (単位:人)

疾病番号	疾患名	受給者数
1	スモン	2
2	プリオン病 (ヒト由来乾燥硬膜移植によるクロイツフェルト・ヤコブ病に限る。)	0
3	重症多形滲出性紅斑 (急性期)	0
4	難治性の肝炎のうち劇症肝炎	0
5	重症急性膵炎	0
合 計		2

(3) 難病患者等相談事業

ア 医療相談

難病患者等が、療養生活において必要な医療やサービスを利用しながら、豊かで安寧なライフスタイルを実践できるように、能動的な健康行動や生活態度を身につけることを目的として、今別町で1回実施した。

【内容】

- 健康チェック
- 情報提供「東地方保健所管内の難病療養者の実態と難病保健サービスの概要について」
- 学習交流会「日常のセルフケアで血行改善と癒しを〜リンパストレッチ&ハンドケア」
講師：日本介護美容セラピスト協会公認講師 塩崎雅子氏

【参加状況】

- 会場：今別町中央公民館
参加者 6名 (本人3名、家族1名、今別町包括支援センター相談員1名、今別町保健師1名)

イ 訪問相談

難病患者やその家族の抱える日常生活上及び療養上の悩みについて、個別相談、指導、助言を行い、生活の質の向上を図ると共に、在宅療養の推進を図る。

(ア) 難病患者等訪問相談員による家庭訪問

年 度	訪問延件数 (実数)	内 容			
		筋萎縮性 側索硬化症	脊髄小脳変性症 ・多系統萎縮症	パーキンソン病	その他
R5	13(6)	0	6(3)	3(1)	4(2)
R4	19(6)	0	8(2)	3(2)	8(2)
R3	17(7)	0	8(3)	4(2)	5(2)
R2	15(4)	0	9(2)	4(1)	2(1)
R1	10(6)	0	6(3)	2(1)	2(2)

(イ) 保健所保健師による家庭訪問

年 度	訪問延件数 (実数)	内 容			
		筋萎縮性 側索硬化症	脊髄小脳変性症 ・多系統萎縮症	パーキンソン病	その他
R5	14(12)	2(1)	3(3)	5(4)	4(4)
R4	1(1)	0	1(1)	0	0
R3	11(11)	0	2(2)	5(5)	4(4)
R2	33(30)	2(1)	9(9)	4(3)	18(17)
R1	31(29)	1(1)	5(3)	8(8)	17(17)

(4) 所内面接及び電話相談

特定医療受給者証申請時や随時、難病患者やその家族の抱える日常生活上及び療養上の悩みについて、個別相談、指導、助言を行い、生活の質の向上を図ると共に、在宅療養の推進を図る。

年 度	所内面接 延件数	電話相談 延件数
R5	12	21
R4	9	13
R3	15	5
R2	14	21
R1	68	9

7 保健・医療・福祉包括ケアシステムの推進

近年の少子・高齢化の進行、疾病構造の変化等により、複雑・多様化する県民の保健・医療・福祉ニーズに的確に対応できるように、保健・医療・福祉包括ケアシステムの構築を推進する。

サービス提供にあたっては、地域住民が生涯にわたり、住みなれた地域で健康で安心した生活を送ることができるように、利用者本位の視点で保健・医療・福祉サービスを総合的・一体的に提供することを目標とする。

そのためには、住民に最も身近な市町村単位で保健・医療・福祉包括ケアシステムを構築することが必要であることから、管内市町村における包括ケアシステムの推進・充実へ向けた取組みに対して支援を行っている。

(1) 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、関係機関が連携し、多職種協働により在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築するため、町村の在宅医療・介護連携推進事業の支援として、東青地域医療介護ネットワーク推進連絡会研修会と併催で調整会議（研修会）を開催した。

開催年月日	場 所	内 容	参加者
令和5年 12月5日 (火) 14:00～16:00	アピオあおもり イベントホール	1 講義「看取りについて」 講師 協立クリニック 所長 磯島 寿人 氏 2 事例紹介「看取りの事例紹介」 事例紹介者 ・青森慈恵会病院 総合相談室 医療相談員 社会福祉士 阿部 璃子 氏 ・株式会社まご心 代表取締役 大山 由紀子 氏	104名 (内訳：医療機関 12名、訪問看護ステーション 13名、訪問介護事業所 26名、高齢者施設 30名、居宅介護支援事業所 17名、地域包括支援センター 5名、行政1名)

(2) 東青地域医療介護ネットワーク推進連絡会

令和3年度、東青地域橋渡しネットワーク推進連絡会を東青地域医療介護ネットワーク推進連絡会と改称し、引き続き、医療機関地域医療連携室、地域包括支援センター及び介護老人保健施設等の施設で橋渡しに携わっている職員が、患者の退院調整等に係る切れ目ないサービス提供を図るため、「顔の見える関係」づくりや研修及び情報交換を目的に活動している。

ア 役員会の開催

回	開催年月日	内 容	参加者数
1	令和5年4月20日	今年度の活動について	役員 5名、保健所 2名
2	令和5年6月29日	研修会について	役員 7名、保健所 2名
3	令和5年9月5日	研修会について	役員 6名、保健所 1名
4	令和5年10月3日	研修会について	役員 9名、保健所 1名
5	令和5年11月9日	研修会について	役員 5名、保健所 1名
6	令和6年2月19日	今後の会の活動について	役員 8名、保健所 1名

※開催方法は、第1回のみオンライン開催、他は東地方保健所2階会議室で集合開催

イ 研修会の開催

在宅医療・介護連携推進事業の調整会議と併催で開催した。

8 感染症予防

(1) エイズ予防関係

相談内容は、「HIV」「肝炎」「その他性感染症」が含まれる。

区分 年度	採血件数		相談件数			相談内訳				
	男	女	男	女	不明	電話			来所	
						男	女	不明	男	女
5年度	17	9	18	0	1	18	0	1	0	0
4年度	23	2	32	0	0	32	0	0	0	0
3年度	5	1	10	0	0	10	0	0	0	0
2年度	11	5	2	0	1	2	0	1	0	0
元年度	17	6	5	1	0	5	1	0	0	0

注1) 単位：件

(2) 感染症発生状況

疾患 年次	一類	二類	三類	四類
			結核	腸管出血性大腸菌感染症
R5年	0	1	0	0
R4年	0	4	0	0
R3年	0	1	2	0
R2年	0	3	0	1
R元年	0	1	1	0

五類感染症全数把握疾患は過去3年間の発生届はなかった。

注1) 単位：件（1月～12月集計）

注2) 届出があった疾患のみ記載。

(3) 感染症発生動向調査年次別状況（定点報告数）

区分	年次				
	R5年	R4年	R3年	R2年	R元年
インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）	186	1	0	48	152

注1) 単位：件（1月～12月集計）

(4) 肝炎治療費助成（青森県肝炎治療特別促進事業）

平成 20 年度から青森県肝炎治療特別促進事業実施要綱に基づき、保健所を窓口にして肝炎インターフェロン治療を受けようとする者に医療費の助成が始まった。

平成 22 年度から肝炎アナログ製剤治療が新たに医療費の助成となった。

青森市を含む東青地域を中心に県内各地域からの申請書類の受付及び相談業務を行っている。

平成 26 年度からインターフェロンフリー治療が新たに医療費助成の対象となった。

肝炎治療受給者証新規申請件数

(令和 6 年 5 月 31 日現在)

年度	新規申請	内 訳				
		インターフェロン治療	核酸アナログ製剤治療	3 剤併用治療	インターフェロンフリー治療	インターフェロンフリー治療(再治療)
5 年度	31	0	7	0	24	0
4 年度	30	0	8	0	22	0
3 年度	42	0	24	0	18	0
2 年度	58	0	23	0	35	0
元年度	65	0	20	0	44	1

9 組織の育成

(1) 保健協力員連絡会に関すること

ア 目的

東青地域県民局地域健康福祉部保健総室内に、東地方保健協力員連絡会を設置し、保健協力員活動の活性化と地域住民の健康水準の向上を図る。

イ 実施状況

会議名	開催年月日	場所	内 容	参加人員
第一回役員会	令和5年 7月18日(火) 10:00~11:30	東地方保健所	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度東地方保健協力員連絡会事業実施状況及び監査報告について 東地方保健協力員連絡会役員体制について 令和5年度東地方保健協力員連絡会事業計画について 令和5年度東地方保健協力員連絡会研修会について 	11人
総会・研修会	令和5年 9月26日(火) 10:00~12:25	蓬田村ふるさと総合センター	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度東地方保健協力員連絡会総会 講演1 「心を動かす健(検)診のススメ(第2版)を活動に活かそう！」 講師：青森県国民健康保険団体連合会 保健活動推進専門員 山口久美子 氏 講演2 ①「後発医薬品って何？」 講師：テック調剤薬局 薬剤師 木村祐太 氏 ②「健康食品利用のポイント」 講師：テックイースト認定栄養ケア・ステーション 管理栄養士 武井秀貴 氏 健康づくり講座 講師：NPO 法人青森県健康・体力づくり協会 健康運動指導士 斉藤美雪 氏 	81人
第二回役員会	令和5年 11月22日(水) 10:30~12:00	東地方保健所	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度東地方保健協力員連絡会事業実施報告 令和5年度東地方保健協力員連絡会収支報告 令和6年度東地方保健協力員連絡会事業計画案について その他 	13人

ウ 保健協力員人数

単位：人

年度	合計	青森市	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町
令和5年度	291	87	74	33	21	76

(2) 食生活改善推進員の養成及び育成

ア 目的

地域における健康づくり及び食生活改善を推進する指導的人材を育成するため、健康づくり支援者（ヘルプサポーター）となるボランティアリーダー等の人材育成に努める。

イ 実施状況

事業名	開催年月日	場 所	事 業 内 容	参加人員
総 修 会 ・ 研	令和5年 5月23日(火)	アピオ あおもり	総会 研修会「ヨーグルトセミナー」 雪印メグミルク(株)東北統括支店 小松麻美 氏	23名 (会員18 名、行政 5名)
合 同 料 理 講 習 会	令和5年 10月13日(金)	アピオ あおもり	生涯骨太クッキングレシピ 1品 雪印メグミルクスキムミルクレシピ 1品 日本食生活協会「郷土・伝統料理教室」レシ ピ 1品	21名 (会員17 名、行政 4名)
理 事 会	令和5年 4月14日(金)	東地方 保健所2階 会議室	県理事会報告 令和5年度総会及び研修会について	9名 (会員4 名、行政5 名)
	令和6年 3月21日(木)		県理事会報告 令和6年度総会及び研修会について	10名 (会員5 名、行政5 名)

ウ 食生活改善推進員会員数

年度	合 計	平内町	今別町	外ヶ浜町		蓬田村
				蟹田地区	三・地区	
令和5年度	95	39	16	17	17	6

10 地域保健関係者研修

(1) 目的

多様化、高度化する保健ニーズを有する地域住民がより主体的に健康を高め、地域で安心して生活できるよう、その支援者である地域保健関係者が健康な地域づくりを目指して専門的知識や技術を習得し、生活者重視の視点にたった保健福祉サービスが提供できるように、地域保健関係者の資質の向上及び関係者間の連携を強化することを目的とする。

(2) 対象

ア 地域健康福祉部職員及び町村の保健・医療・福祉関係職員

イ 研修目的に応じた、保健・医療・福祉分野以外の関係者及び住民組織、ボランティア団体等

(3) 実施状況

年月日	研修内容		対象者	受講者数				
	テーマ	講師等		健	市	関	他	計
R5. 8. 2	◎第1回新任保健師研修 「関係機関との連携を考える」 をテーマに講義を実施	講師：中央児童相談所職員、東地方福祉事務所職員	管内町村新任保健師・管理栄養士		5			5
R5. 9. 4	◎リーダー保健師会議 「人材育成」をテーマに話題提供及び意見交換を実施	話題提供者：平内町保健師	管内町村リーダー保健師		4			4
R5. 9. 4	◎感染症対策研修会（リーダー保健師会議と併催） 「感染性胃腸炎」をテーマに講義と吐物処理の演習を実施	講師：青森県立中央病院感染管理室上席看護専門官 感染管理認定看護師	社会福祉施設職員、町村保健師等		2	9		11
R5. 10. 4	◎第2回新任保健師研修 「PDCA サイクルに基づく計画策定について」	講師：東地方保健所職員	管内町村新任保健師・管理栄養士等	1	5			6
R5. 11. 27	◎東青圏域実務研修 「外ヶ浜町大雨災害」に関する活動報告、「HUG ゲーム」に関する講義と演習	講師：東地方保健所職員	管内市町村職員、東青地域県民局健康福祉部職員	4	18			22
R6. 1. 19	◎第3回新任保健師研修 事例検討、「事業計画の評価」に係る意見交換、「保健師能力チェックリスト」による振り返りを実施	講師：東地方保健所職員	管内町村新任保健師・管理栄養士		5			5
R6. 1. 31	◎保健師連絡会議 「母親の再喫煙調査結果」、「精神保健福祉法の改正」をテーマとした情報提供、「高齢者の保健事業と介護事業の一体的実施」をテーマとした意見交換、能登半島地震に係る災害派遣報告を実施	講師：東地方保健所職員	管内町村保健師・管理栄養士 ※オンライン受講含む		12			12

※ 受講者数の表記 健：地域県民局、市：市町村、関：その他関係機関、他：その他（地域住民等）

11 医療技術者等研修

(1) 目的

看護学生及び栄養士学生が、保健医療福祉行政の中の保健所の機能及び役割、保健所の業務内容について、理解を深めることができるようにする。

また、講義・演習・体験（見学実習等）を通して、看護学生においては、保健所保健師の機能や役割を理解し、地域看護活動の展開に必要な知識、技術、態度の習得、栄養士学生においては、管理栄養士の役割や業務、他職種との連携について理解し、栄養改善業務の実践に必要な知識、技術、態度の習得を図るものである。

種別	実習名	学校名等	実習期間	人数
看護学生	地域看護学実習	弘前学院大学看護学部 4年次	令和5年6月6日～9日	4名
		青森県立保健大学健康科学部看護学科 4年次	令和5年7月11日～14日	6名
		青森中央学院大学看護学部 4年次	令和5年7月11日～14日	6名
栄養学生	公衆栄養学 臨地実習	青森県立保健大学健康学部栄養学科 3年次	令和5年6月12日～16日	4名
		柴田学園大学生生活創生学部健康栄養学科 4年次	令和5年7月24日～28日	3名
		宮城学院女子大学食品栄養学科 3年次	令和5年8月28日～9月1日	2名
		尚絅学院大学健康栄養学類 3年次	令和5年8月28日～9月1日	1名